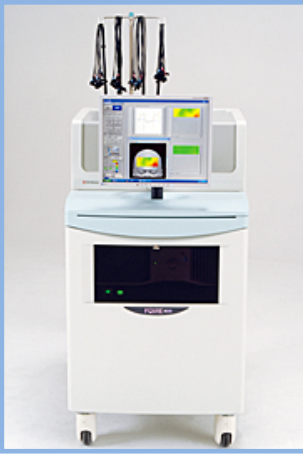

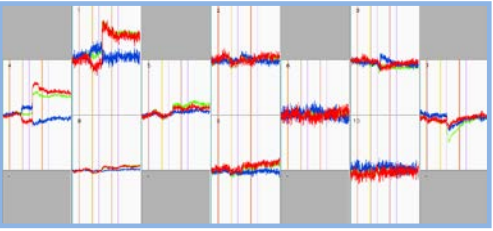



ひとわざ(一技)シーズ名: **新たな福祉機器開発のための計測技術**

1. シーズ概要(200字目安) 研究技術内容 セールスポイント

現在日本は高齢社会となり, 介護者と介護施設が慢性的に不足し, 介護者の負担が増えています。そこで, 介護者の負担を減らす為の福祉機器の研究・開発に期待が集まっています。特に食事介助は, 要介護者にとっても自分の思う通りに食べる事ができず不満を感じてしまう事があり, 障害者・高齢者が使いやすく低価格な食事介助機器を開発する事は, とても重要です。これまで清水研究室では, 脳血中のヘモグロビン濃度変化を判断する事によって, 脳活動を計測する事ができるNIRS (Near Infra-Red Spectroscopy) の応用の研究を推進してきました。本研究はその一環として, 被験者の意図をNIRSを用いて計測し, 被験者が望んでいる道具を識別するための基礎実験を行っています。この研究は, あらゆる作業における「ヒューマンエラー」を防止するための有用な支援技術でもあります。

<p>NIRS測定装置</p> 	<p>実験の様子</p> 	<p>測定データ</p> 
		<p>解析結果</p> 

3. 産業への活用方向 (適応業界・分野等)
福祉・介護分野、健康ヘルスケア分野、医療分野

4. 関係する大学・企業等
自治医科大学、諏訪赤十字病院、北海道大学、理研、脳科学研究センター、東京大学、先端科学技術研究センター、高齢社会総合研究機構

5. 研究室概要

学科名	コンピュータメディア工学科	研究分野	研究者名
		福祉工学・ヒューマンサイエンス	清水 俊治
主研究テーマ	福祉工学・医用工学・生体工学		
主要キーワード			

特記事項
①特許取得・各種認証等取得状況(予定含む)

②シーズの熟度(基礎研究 技術開発 実証開発 実用化開発段階等)